

Techno-Ocean News



www.techno-ocean.com
October 2006

NO. 23

CONTENTS 目次

Techno-Ocean 2006 / 19th JASNAOE Ocean Engineering Symposium Executive Chair 橋間 元徳	1
Techno-Ocean Award	1
Poster Session Category別 Core Time 一覧表	2・3
Techno-Ocean2006/19th JASNAOE Ocean Engineering Symposium プログラム	4



Techno-Ocean 2006 / 19th JASNAOE Ocean Engineering Symposium October 18-20, 2006, Kobe, Japan

1986年の初回から、わが国で唯一、2年毎に開催されている海洋の科学技術に関する本格的な国際コンベンション「テクノオーシャン」は、20周年を迎えることになりました。

第11回目となる今回は、(社)日本船舶海洋工学会と合同で、「テクノオーシャン2006 / 第19回海洋工学シンポジウム」として、人類の将来は海洋抜きには語れないという意思表示を「Our Future and Ocean」のテーマに込め、さまざまな分野の海洋関係者の連携を目指して開催いたします。

会期3日間にわたり、プレナリーセッション、スペシャルセッション、ポスターセッションおよびエキシビションから構成され、高度な海洋に関する研究と最新の技術の成果が発表されます。

また、テクノオーシャンの会期に併せて、海洋関係諸団体が主催するさまざまな講演会やセミナーも開催されるほか、船舶の一般公開や21日には神戸大学海事科学部において第1回水中ロボットフェスティバルも実施されます。

震災後11年が経過し、全国の皆様方のご支援により復興なった神戸では、港も活況を取り戻し、神戸空港も開港して海・空の玄関口が揃い、新たな発展への歩みを進めており、「テクノオーシャン2006 / 第19回海洋工学シンポジウム」に参加される幅広い多様な分野に携わる産学官関係者が、海洋とその研究、技術と産業の発展のために、活発な議論と積極的な交流を展開されることを心より期待いたしております。



Executive Chair
橋間 元徳
(財団法人 神戸港湾公社 理事長)

Techno-Ocean Award

2006年Techno-Ocean Awardの受賞者が北海道大学教授の若土正暁先生に決定しました。

若土先生は科学技術振興機構(JST)CRESTプロジェクト「オホーツク海水の実態と気候システムにおける役割の解明」において、日米露3ヶ国総勢70名からなる国際共同研究チームを編成し、そのプロジェクトリーダーとして優れた指導力を発揮されました。非常に困難な状況の中、オホーツク海の海洋循環像を初めて定量的に明らかにし、海水だけでなく栄養物質の循環がオホーツク海を世界有数の生物生産性の高い豊かな海域であることを明らかにするとともに「東樺太海流」の存在を初めて確認されました。

また、同プロジェクトの推進と成果の獲得に当たっては、最先端の海洋科学技術を駆使するとともに、水海域での今後の世界的研究に新地平を切り開き、将来的発展の可能性を大きく広げられました。

なお、表彰式は10月18日のテクノオーシャン2006 / 第19回海洋工学シンポジウム「プレナリーセッション」において行われます。



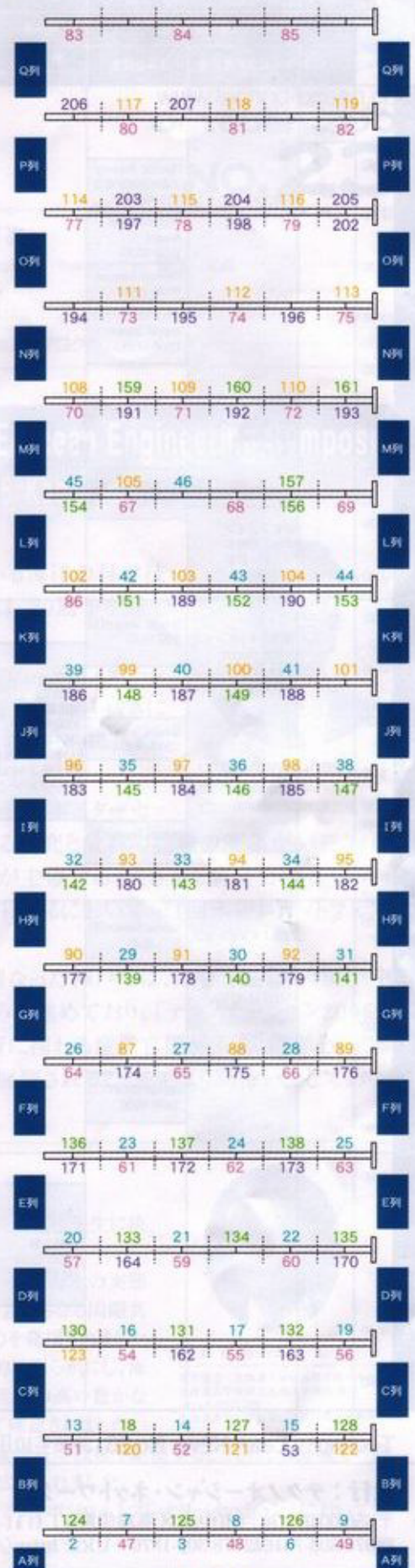
若土 正暁(わかづち まさあき)
理学博士 北海道大学気候科学研究所長
北海道大学地域大気海洋学講座 教授
1944年8月31日生
北海道大学大学院理学研究科修士課程修了

Category	Core Time	Session Core Time I 10月18日(水) 14:50~15:50	Session Core Time II 10月19日(木) 11:00~12:00	Session Core Time III 10月19日(木) 15:00~16:00
Communication System				
Coastal/Oceanic/Arctic Engineering		C-13 D-19 F-24 G-26 G-27 G-28	A-48 C-55 M-71 M-72	G-89 H-91 L-104 Q-119 B-122 C-123
Deep Ocean Water Applications		L-43		
Fisheries/Aquaculture/Marine Mammals				I-93 M-105
Information Technology		J-38	O-77	B-121
Integrated Coastal Zone Management				
Marine Biotechnology		A-2 C-14 C-15	B-52	
Marine Education/Culture		H-29 J-35	D-59	
Marine Environment		B-8 E-21 F-23 H-30 H-31 I-32 I-34 K-39 L-42 M-45 M-46	D-60 E-61 L-69 M-70 N-75	G-87 J-96 J-97 J-98 K-101 P-115 P-116
Marine Resources			N-74	N-110
Marine Science (Physics, Chemistry)		A-3 A-6		
Marine Security			O-78 P-80	
Marine Sports & Tourism/Waterfront Development				
Naval Architecture		K-40 K-41	F-66	L-102
Non-Acoustic Sensors			P-82	
Ocean Monitoring		L-44	D-57	N-109
Oceannography/Hydrography/Geology		B-9	K-86	H-90 J-98 O-113
Offshore Technology/Floating Structures		D-16 F-25	L-67 O-79 P-81 Q-84	G-88 H-92 Q-117
Policy, Law, Security & Economics				
Port & Harbor/Marine Transportation		E-22 J-36	A-47 C-56 E-62 N-73	
Remote Sensing			C-54	
Renewable Energy		B-7	B-51 Q-83 Q-85	K-100
Underwater Acoustics and Acoustic Sensors		E-20 I-33		L-103 O-112 P-113 B-120
Underwater Vehicles		D-17	A-49 E-63 F-64 F-65 L-68	I-94 I-95 N-108

号はポスターボードの列の表示です。 Final Programと対照してご覧ください。

Time III () 0	Session Core Time IV 10月20日(金) 11:00~12:00	Session Core Time V 10月20日(金) 13:00~14:00
	D-131	
23	F-138 I-145 K-151 L-154 N-160	D-170 H-182 M-193
		F-176
	F-136	P-205
	E-133	
	B-126	C-162 J-186
		E-172
99 6	C-18 B-124 B-125 F-137 G-140 H-143 H-144 I-147	F-174 H-180 H-181 I-183 M-192 N-196
	K-152 M-157	
	J-148	I-185
	L-156	G-178 O-197 O-198 O-202 P-203
		B-53
	N-159	
		Q-206
		E-173 F-175
B-118	H-142 J-149 K-153	K-189 M-191
	N-161	
	D-130 D-132	C-163 N-194 P-204
		N-195
	C-128 E-134 E-135	
4	G-139 G-141	D-164 E-171 G-179
O-111	C-127 I-146	G-177 I-184 J-187 J-188 K-190 Q-207

Poster Session Board 配置図



会場入口側

Techno-Ocean2006/19th JASNAOE Ocean Engineering Symposium
プログラム

	Techno-Ocean2006/ 19th JASNAOE Ocean Engineering Symposium			Conference Events			Concurrent Events				
	神戸国際展示場 2号館			神戸港	神戸大学海事科学部	神戸国際展示場	神戸国際会議場			神戸商工会議所	神戸ポートピアホテル
	エントランス	2号館 1F 展示場	3A会議室	第1突堤・ メリケンパーク	スイミングプール	2B会議室	国際会議室	4階会議室	5階会議室	神高ホール	
10月 18日 (水)	9:00	テープ カット 9:00-9:10	国際エキジビション								
	9:30			Opening Address 20周年感謝状贈呈 9:30-10:10							
	10:10			Techno-Ocean Award 10:10-10:30							
	10:30			Keynote Lecture 10:30-12:00							
	13:00			Special Session (1) 13:00-14:35							
	14:35					海上交通 システム 研究会 講演会 13:30-17:00	海上技術安全 研究所講演会 13:00-17:10				
	14:50	Poster Session Core Time 14:50-15:50						港湾空港技術 特別講演会 IN神戸 401会議室 13:00-17:00	港湾物流 セミナー 502会議室 13:30-17:00		ウォーター フロント フォーラム IN神戸 13:00-17:30
	15:50	9:00-17:00	Special Session (2) 15:50-17:20								
17:20	レセプション ブース表彰 ポスター表彰 17:30-19:00										
17:30											
10月 19日 (木)	9:00	国際エキジビション	Special Session (3) 9:00-10:45								ウォーター フロント フォーラム IN神戸 (ウォーター フロント視察) 9:00-14:00
	10:45	Poster Session Core Time 11:00-12:00		「かいよう」 「配決丸」 関係者公開 10:00-16:00 (第1突堤)							
	13:00		Special Session (4) 13:00-14:45	「いづみ」港内乗船 AM1回、PM2回 (メリケンパーク)							
	15:00	Poster Session Core Time 15:00-16:00									
	16:00	9:00-17:00	Special Session (5) 16:00-17:30								沿岸技術 研究 センター 講演会 IN神戸 13:00-17:00
	18:00										
10月 20日 (金)	9:00	国際エキジビション	Special Session (6) 9:00-10:45								
	10:45	Poster Session Core Time 11:00-12:00									
	13:00	Poster Session Core Time 13:00-14:00									
	14:15		Special Session (7) 14:15-16:00								
16:00	9:00-17:00										
10月 21日 (土)	9:00			「かいよう」 「いこま」 一般公開 10:00-15:00 (第1突堤)	第1回 水中ロボット フェスティバル 9:00-16:00						
	16:00										
	18:00										

Techno-Ocean News No.23 2006年10月発行(年4回)

発行：テクノオーシャン・ネットワーク

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目11-1 (財)神戸国際観光コンベンション協会内

☎078-303-7516 ☎078-302-1870 URL: <http://www.techno-ocean.com> e-mail: techno-ocean@kcva.or.jp